

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	猿払村役場	代表者	伊藤 浩一	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村直営による地域密着型サービス事業所。 ・同施設内に地域包括支援センターや地域交流施設を併設している。
事業所名	楽楽心(ララハート)	管理者	藤田 守芳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	3人	人	2人	人	1人	1人	人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	新規の為改善計画なし。	新規の為改善計画なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の業務ミーティング等に入力して一丸となって良い事業所を目指して欲しい。 ・最近よくニュースで見かける事業所の職員が引き起こす虐待についてその職員1人の問題ではなく職場環境の悪さや職員間のコミュニケーション不足も引き起こす要因だと感じるのでミーティング等を通し真摯に取り組んで欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りの時間を充分にとり、情報伝達を徹底する。 ・虐待についての内部研修を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	新規の為改善計画なし。	新規の為改善計画なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・壁の色が個人的に好みではない。 ・ピアノの音は好きな人は聞けるが興味ない人にとっては騒音になりかねない。 ・玄関の薄暗さを感じることもある。 ・家族が利用している事もあるが小規模多機能に大変満足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自動ドアの電源の入れ忘れや照明スイッチの入れ忘れに注意し、入りやすい環境を整える。

C. 事業所と地域のかかわり	新規の為改善計画なし。	新規の為改善計画なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・知ってはいるが気兼ねなく利用できる所までは至っていないので、今後も地域の行事やイベントに参加し職員の顔を売り認知度を高めるよう努力して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に積極的に参加し認知度を高めていけるよう努力する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	新規の為改善計画なし。	新規の為改善計画なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・Cでも触れたが地域のイベントに参加していく事が大事だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様も含め地域の行事に積極的に参加する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	新規の為改善計画なし。	新規の為改善計画なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・項目2については現状行われていないが運営推進会議の運営基準を確認する必要があるのではないか。 ※後日運営推進会議の運営基準を確認するが該当すると思われる条文はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員も会議に参加する。 ・運営推進会議のメンバーに昼食等を一緒に召し上がって頂くことで小規模多機能の普段の様子を見ていただける環境を作る。
F. 事業所の防災・災害対策	新規の為改善計画なし。	新規の為改善計画なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画を目にした事はないので目に付く場所に設置しいつでも閲覧できる状態にした方が良くはないか。 ・地域的に海や川の水害が懸念されるが建物が平屋なので充分に対策を立てた方が良くと思う。 ・ハザードマップ等を活用し十分な想定と素早い安全確保を意識した方が良く。 ・近隣住民や民生委員等の協力が必要だと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画を目に付きやすい位置に配置し誰でも閲覧できるようにする。 ・災害時30分以上ライフラインが停止した場合は可能な限り楽楽心に駆けつけ被害拡大を未然に防ぐよう尽力する。

